

# 地球温暖化対策計画書

2019年 7月 31日

（提出先）  
横浜市長

住所 神奈川県横浜市中区港町1-1

氏名 横浜市 市長 林 文子

（法人の場合は、名称及び代表者の氏名）

横浜市生活環境の保全等に関する条例（以下「条例」という。）第144条第1項の規定により、次のとおり提出します。

## 1 地球温暖化対策事業者等の概要

事業者の名称及び代表者の氏名	横浜市 市長 林 文子				
主たる事業所の所在地	神奈川県横浜市中区港町1-1				
主たる事業の業種	大分類	S 公務（他に分類されるものを除く）			
	中分類	98 地方公務			
該当する事業者の要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例施行規則（以下「規則」という。）第89条第1項第1号該当事業者			
	<input type="checkbox"/>	規則第89条第1項第2号該当事業者			
	<input checked="" type="checkbox"/>	規則第89条第1項第3号該当事業者			
	<input type="checkbox"/>	地球温暖化対策事業者以外の事業者（任意提出事業者）			
	原油換算エネルギー使用量	125,585	k l	市内全事業所数	4,247 事業所
				原油換算エネルギー使用量が500k l以上の事業所数	35 事業所
自動車の台数	1,898	台			

## 2 計画期間

計画期間	2019	年度～	2021	年度
------	------	-----	------	----

## 3 温室効果ガスの排出の抑制等を図るための基本方針

横浜市役所が行う事務及び事業に関する温室効果ガス排出量の削減のための措置をとりまとめた「地球温暖化対策実行計画（市役所編）（2018年10月改定）」に基づき、温室効果ガス排出削減に取り組んでいる。  
改定計画では、2030年度までを計画期間とし、市役所全体の温室効果ガス排出量を2030年度に2013年度比30%以上削減することを目標に掲げ、運用対策の徹底やLED化の推進、次世代自動車の導入など、市役所を挙げて取組を推進している。

4 公表の方法

<input checked="" type="checkbox"/>	ホームページ	アドレス	<a href="https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/ondanka/etc/shiyakusho/keikakushokouhyou.html">https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/ondanka/etc/shiyakusho/keikakushokouhyou.html</a>
<input type="checkbox"/>	窓口で閲覧	閲覧場所	
		所在地	
		閲覧可能時間	
<input type="checkbox"/>	その他		

5の1 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況（第1号及び第2号該当事業者）

	特定温室効果ガス排出量		削減率	原単位	
	基礎 ※1	調整後 ※2		基準原単位	削減率
基準年度 (2018年度)	基礎 ※1	226,468 t-CO <sub>2</sub>		基準原単位	t-CO <sub>2</sub> /
	調整後 ※2	242,899 t-CO <sub>2</sub>			
目標年度 (2021年度)	基礎	223,024 t-CO <sub>2</sub>	1.5 %	目標原単位	t-CO <sub>2</sub> /
	調整後	239,191 t-CO <sub>2</sub>	1.5 %	削減率	%
排出の抑制に係る 目標の設定の考え方	「横浜市地球温暖化対策実行計画（市役所編）（2018年10月改定）」に基づき、2030年度までに2013年度比30%以上削減を目標に掲げて取り組んでいる。計画を踏まえ、運用対策の徹底や照明設備のLED化などを推進し、基準年度比1.5%削減を目標とする。				

※1 基準年度におけるエネルギーの種類ごとの二酸化炭素排出係数（電気事業者から供給された電気の排出係数は基礎排出係数）を使用すること。

※2 基準年度におけるエネルギーの種類ごとの二酸化炭素排出係数（電気事業者から供給された電気の排出係数は調整後排出係数）を使用し、「6 クレジットに関する取組状況」における特定温室効果ガス削減相当量の合計値を差し引くこと。

5の2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況（第3号該当事業者）

	特定温室効果ガス排出量		削減率	原単位	
	基礎	調整後 ※3		基準原単位	削減率
基準年度 (2018年度)	基礎	8,727 t-CO <sub>2</sub>		基準原単位	t-CO <sub>2</sub> /
	調整後 ※3	8,727 t-CO <sub>2</sub>			
目標年度 (2021年度)	基礎	8,557 t-CO <sub>2</sub>	1.9 %	目標原単位	t-CO <sub>2</sub> /
	調整後 ※3	8,557 t-CO <sub>2</sub>	1.9 %	削減率	%
排出の抑制に係る 目標の設定の考え方	車両の更新・新規導入の際は、電気自動車や燃料電池自動車など次世代自動車を積極的に導入するとともに、公用車の効率的な運用、エコドライブや適切な点検・整備を徹底し、温室効果ガス排出量の抑制に努め、基準年度比1.9%削減を目標とする。				

※3 基礎排出量から「6 クレジットに関する取組状況」における特定温室効果ガス削減相当量の合計値を差し引くこと。

6 クレジットに関する取組状況

番号	クレジットの名称	特定温室効果ガス削減相当量 [t-CO <sub>2</sub> ]	備考
1			
2			
3			
4			
5			
合計			

7 設備の新設、更新等の計画

照明設備	計画期間での実施予定	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	
	2019年度に5施設において照明設備のLED化（蛍光灯約1,000本、白熱球約500個）を予定している。		
再エネ設備	計画期間での実施予定	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	
	2020年度に完成予定の新市庁舎において、太陽光発電設備（約100kW）の導入を予定している。		
上記以外	計画期間での実施予定	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	
	2020年度に完成予定の新市庁舎において、建物の断熱性能を高め空調熱負荷を削減するとともに、高効率機器・システムを導入し、省エネルギーで快適な執務空間を目指す。また、地中熱を利用した空調設備や燃料電池等の導入を予定している。		

8 次世代自動車の導入状況及び計画

計画期間での導入予定	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無			
次世代自動車の種別	電気自動車	プラグイン ハイブリッド車	燃料電池自動車	合計
計画期間での 導入予定台数[台]	10	0	3	13
保有台数[台]	23	8	13	44

重点対策	対策の内容	対象設備	対策状況及び計画（計画期間内）		備考
			①管理基準等の設定状況	②実施状況	
1 推進体制の整備	① 本社等が中心となり、支店等と連携して、地球温暖化対策を推進する管理体制を整備している。 ② ①の体制に基づき、定期的に地球温暖化対策に関する計画立案、進捗確認等の会議等を実施している。		<input checked="" type="radio"/> 整備済 <input type="radio"/> 取組予定有 <input type="radio"/> 取組予定無 <input type="radio"/> 非該当	<input checked="" type="radio"/> 実施済 <input type="radio"/> 取組予定有 <input type="radio"/> 取組予定無 <input type="radio"/> 非該当	
2 エネルギー使用量の把握	① エネルギー種類別（電力、ガス、蒸気、圧縮空気等）の使用量の記録、保管等についての管理基準を設定している。 ② ①の情報を元に、現状把握、過去との比較検証を実施している。		<input checked="" type="radio"/> 設定済 <input type="radio"/> 取組予定有 <input type="radio"/> 取組予定無 <input type="radio"/> 非該当	<input checked="" type="radio"/> 実施済 <input type="radio"/> 取組予定有 <input type="radio"/> 取組予定無 <input type="radio"/> 非該当	
3 事務用機器の管理	① 事務用機器（パーソナルコンピュータ、プリンタ、コピー機、ファクシミリ等）の待機電力削減の取組、省エネモード設定等についての管理基準を設定している。 ② 管理基準に基づいた運用を実施している。	事務用機器	<input type="radio"/> 設定済 <input checked="" type="radio"/> 取組予定有 <input type="radio"/> 取組予定無 <input type="radio"/> 非該当	<input type="radio"/> 実施済 <input checked="" type="radio"/> 取組予定有 <input type="radio"/> 取組予定無 <input type="radio"/> 非該当	
4 受変電設備の力率の管理	① 受電端における力率は、95パーセント以上とすることを基準として進相コンデンサ等を制御するように管理基準を設定している。 ② 管理基準に基づいた運用を実施している。	受変電設備	<input type="radio"/> 設定済 <input checked="" type="radio"/> 取組予定有 <input type="radio"/> 取組予定無 <input type="radio"/> 非該当	<input type="radio"/> 実施済 <input checked="" type="radio"/> 取組予定有 <input type="radio"/> 取組予定無 <input type="radio"/> 非該当	
5 照明設備の管理	① 事業活動に適した点灯時間、点灯エリア、照度等についての管理基準を設定している。 ② 管理基準に基づいた運用を実施している。	年間2,000時間以上点灯する照明設備	<input type="radio"/> 設定済 <input checked="" type="radio"/> 取組予定有 <input type="radio"/> 取組予定無 <input type="radio"/> 非該当	<input type="radio"/> 実施済 <input checked="" type="radio"/> 取組予定有 <input type="radio"/> 取組予定無 <input type="radio"/> 非該当	
6 空調設備の管理	① 空調を施す区画を限定し、外気条件変動等に応じた設備の運転時間、室温、湿度等についての管理基準を設定している。 ② 管理基準に基づいた運用を実施している。	空調設備	<input type="radio"/> 設定済 <input checked="" type="radio"/> 取組予定有 <input type="radio"/> 取組予定無 <input type="radio"/> 非該当	<input type="radio"/> 実施済 <input checked="" type="radio"/> 取組予定有 <input type="radio"/> 取組予定無 <input type="radio"/> 非該当	
7 空調用冷凍機の管理	① 外気条件変動等に応じた冷却水温度や圧力等についての管理基準を設定している。 ② 管理基準に基づいた運用を実施している。	空調用冷凍機	<input type="radio"/> 設定済 <input checked="" type="radio"/> 取組予定有 <input type="radio"/> 取組予定無 <input type="radio"/> 非該当	<input type="radio"/> 実施済 <input checked="" type="radio"/> 取組予定有 <input type="radio"/> 取組予定無 <input type="radio"/> 非該当	
8 換気設備の管理	① 換気を施す区画を限定し、外気条件変動等に応じた換気量、運転時間等についての管理基準を設定している。 ② 管理基準に基づいた運用を実施している。	換気設備	<input type="radio"/> 設定済 <input checked="" type="radio"/> 取組予定有 <input type="radio"/> 取組予定無 <input type="radio"/> 非該当	<input type="radio"/> 実施済 <input checked="" type="radio"/> 取組予定有 <input type="radio"/> 取組予定無 <input type="radio"/> 非該当	
9 フィルターの清掃	① 空調設備、換気設備のフィルターの点検、清掃についての管理基準を設定している。 ② 管理基準に基づいた運用を実施している。	空調設備 換気設備	<input type="radio"/> 設定済 <input checked="" type="radio"/> 取組予定有 <input type="radio"/> 取組予定無 <input type="radio"/> 非該当	<input type="radio"/> 実施済 <input checked="" type="radio"/> 取組予定有 <input type="radio"/> 取組予定無 <input type="radio"/> 非該当	
10 ボイラーの管理	① 過剰な蒸気の供給及び燃料の供給をなくし適正に運転するため、蒸気の圧力、温度及び運転時間についての管理基準を設定している。 ② 管理基準に基づいた運用を実施している。	ボイラー	<input type="radio"/> 設定済 <input checked="" type="radio"/> 取組予定有 <input type="radio"/> 取組予定無 <input type="radio"/> 非該当	<input type="radio"/> 実施済 <input checked="" type="radio"/> 取組予定有 <input type="radio"/> 取組予定無 <input type="radio"/> 非該当	

9の1 重点対策の実施状況及び計画（第1号及び第2号該当事業者）（その2）

重点対策	対策の内容	対象設備	対策状況及び計画（計画期間内）		備考
			①管理基準等の設定状況	②実施状況	
11	蒸気配管等の管理	ボイラー	<input type="radio"/> 設定済 <input checked="" type="radio"/> 取組予定有 <input type="radio"/> 取組予定無 <input type="radio"/> 非該当	<input type="radio"/> 実施済 <input checked="" type="radio"/> 取組予定有 <input type="radio"/> 取組予定無 <input type="radio"/> 非該当	
12	燃焼設備の空気比管理	ボイラー 工業炉	<input type="radio"/> 設定済 <input checked="" type="radio"/> 取組予定有 <input type="radio"/> 取組予定無 <input type="radio"/> 非該当	<input type="radio"/> 実施済 <input checked="" type="radio"/> 取組予定有 <input type="radio"/> 取組予定無 <input type="radio"/> 非該当	
13	ポンプ、ファン、ブロワー及びコンプレッサの負荷に応じた運転管理	ポンプ ファン ブロワー コンプレッサ	<input type="radio"/> 設定済 <input checked="" type="radio"/> 取組予定有 <input type="radio"/> 取組予定無 <input type="radio"/> 非該当	<input type="radio"/> 実施済 <input checked="" type="radio"/> 取組予定有 <input type="radio"/> 取組予定無 <input type="radio"/> 非該当	

※ 基準空気比とは、工場等におけるエネルギーの使用の合理化に関する事業者の判断の基準（平成21年経済産業省告示第66号）の別表第1（A）に規定するものをいう。

9の2 重点対策の実施状況及び計画（第3号該当事業者）

重点対策	対策の内容	対象設備	対策状況及び計画（計画期間内）		備考
			①管理基準等の設定状況	②実施状況	
14	推進体制の整備		<input checked="" type="radio"/> 整備済 <input type="radio"/> 取組予定有 <input type="radio"/> 取組予定無 <input type="radio"/> 非該当	<input checked="" type="radio"/> 実施済 <input type="radio"/> 取組予定有 <input type="radio"/> 取組予定無 <input type="radio"/> 非該当	
15	自動車の適正な使用管理		<input checked="" type="radio"/> 整備済 <input type="radio"/> 取組予定有 <input type="radio"/> 取組予定無 <input type="radio"/> 非該当	<input checked="" type="radio"/> 実施済 <input type="radio"/> 取組予定有 <input type="radio"/> 取組予定無 <input type="radio"/> 非該当	
16	エネルギー使用量等に関するデータの管理		<input checked="" type="radio"/> 設定済 <input type="radio"/> 取組予定有 <input type="radio"/> 取組予定無 <input type="radio"/> 非該当	<input checked="" type="radio"/> 実施済 <input type="radio"/> 取組予定有 <input type="radio"/> 取組予定無 <input type="radio"/> 非該当	
17	エコドライブ推進体制の整備		<input checked="" type="radio"/> 設定済 <input type="radio"/> 取組予定有 <input type="radio"/> 取組予定無 <input type="radio"/> 非該当	<input checked="" type="radio"/> 実施済 <input type="radio"/> 取組予定有 <input type="radio"/> 取組予定無 <input type="radio"/> 非該当	
18	自動車の適正な維持管理		<input checked="" type="radio"/> 設定済 <input type="radio"/> 取組予定有 <input type="radio"/> 取組予定無 <input type="radio"/> 非該当	<input checked="" type="radio"/> 実施済 <input type="radio"/> 取組予定有 <input type="radio"/> 取組予定無 <input type="radio"/> 非該当	

地球温暖化対策計画書

1 事業所等の概要

事業所等の名称	神奈川水再生センター						
事業所等の所在地	神奈川県横浜市神奈川区千若町1丁目1						
延床面積	49,045	m <sup>2</sup>	原油換算エネルギー使用量	8,330	kl	事業所等の区分	上水道・下水道施設
エネルギー管理権限	全て有り		所有形態	所有（オーナー）			

以下は市内全事業所が1事業所の場合、省略可能です。

2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量（基礎）※		削減率	原単位		
基準年度 （2018年度）	13,339	t-CO <sub>2</sub>		基準原単位	148.00	t-CO <sub>2</sub> /百万m <sup>3</sup>
目標年度 （2021年度）	12,943	t-CO <sub>2</sub>	3.0 %	目標原単位	148.00	t-CO <sub>2</sub> /百万m <sup>3</sup>
				削減率 0.0 %		
	<input type="radio"/> 総括票に同じ <input checked="" type="radio"/> 個別票対象事業所独自					
排出の抑制に係る目標の設定の考え方	2020年度に高度処理施設が新規稼動し、ネットワーク送水による処理水量の減少が見込まれる。今後3年間で排出量・原単位は増加する要因が多いが、更新後設備の省エネ性能増等を見込み3%減を目標とする。					

※ 基準年度におけるエネルギーの種類ごとの二酸化炭素排出係数（電気事業者から供給された電気の排出係数は基礎排出係数）を使用すること。

地球温暖化対策計画書

1 事業所等の概要

事業所等の名称	港北水再生センター						
事業所等の所在地	神奈川県横浜市港北区大倉山7-40-1						
延床面積	34,643	m <sup>2</sup>	原油換算エネルギー使用量	5,998	kl	事業所等の区分	上水道・下水道施設
エネルギー管理権限	全て有り		所有形態	所有（オーナー）			

以下は市内全事業所が1事業所の場合、省略可能です。

2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量（基礎）※		削減率	原単位		
基準年度 （2018年度）	11,679	t-CO <sub>2</sub>		基準原単位	164.43	t-CO <sub>2</sub> /百万m <sup>3</sup>
目標年度 （2021年度）	11,562	t-CO <sub>2</sub>	1.0 %	目標原単位	164.43	t-CO <sub>2</sub> /百万m <sup>3</sup>
				削減率 0.0 %		
	<input type="radio"/> 総括票に同じ <input checked="" type="radio"/> 個別票対象事業所独自					
排出の抑制に係る目標の設定の考え方	昨年度の中央水処理施設第1系列の更新での高度処理化、今後予定されている第2、第3系列の更新工事に伴い、循環ポンプやブロワ等の電力量増加を考慮し、目標排出量を基準排出量より1.0%削減とした。					

※ 基準年度におけるエネルギーの種類ごとの二酸化炭素排出係数（電気事業者から供給された電気の排出係数は基礎排出係数）を使用すること。

## 地球温暖化対策計画書

### 1 事業所等の概要

事業所等の名称	都筑水再生センター						
事業所等の所在地	神奈川県横浜市都筑区佐江戸町25						
延床面積	44,979	m <sup>2</sup>	原油換算エネルギー使用量	5,527	kl	事業所等の区分	上水道・下水道施設
エネルギー管理権限	全て有り		所有形態	所有（オーナー）			

以下は市内全事業所が1事業所の場合、省略可能です。

### 2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量（基礎）※		削減率	原単位		
基準年度 （2018年度）	8,863	t-CO <sub>2</sub>		基準原単位	138.29	t-CO <sub>2</sub> /百万m <sup>3</sup>
目標年度 （2021年度）	8,860	t-CO <sub>2</sub>	0.0 %	目標原単位	135.00	t-CO <sub>2</sub> /百万m <sup>3</sup>
				削減率 2.4 %		
	<input type="radio"/> 総括票に同じ <input checked="" type="radio"/> 個別票対象事業所独自					
排出の抑制に係る目標の設定の考え方	2019年度から2系列が高度処理運転を開始するに伴い、反応タンクの攪拌機および機械式散気装置が新設され、使用電力量の増加するため、目標排出量を基準排出量と同水準とした。 目標原単位は、過去3年間の高級処理水量平均値を基に算出した。					

※ 基準年度におけるエネルギーの種類ごとの二酸化炭素排出係数（電気事業者から供給された電気の排出係数は基礎排出係数）を使用すること。



## 地球温暖化対策計画書

### 1 事業所等の概要

事業所等の名称	金沢水再生センター					
事業所等の所在地	神奈川県横浜市金沢区幸浦一丁目17					
延床面積	37,301	m <sup>2</sup>	原油換算エネルギー使用量	5,311	kl	事業所等の区分 上水道・下水道施設
エネルギー管理権限	全て有り		所有形態	所有（オーナー）		

以下は市内全事業所が1事業所の場合、省略可能です。

### 2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量（基礎）※		削減率	原単位	
基準年度 （2018年度）	10,305	t-CO <sub>2</sub>		基準原単位	t-CO <sub>2</sub> /
目標年度 （2021年度）	9,996	t-CO <sub>2</sub>	3.0 %	目標原単位	t-CO <sub>2</sub> /
	<input type="radio"/> 総括票に同じ	<input checked="" type="radio"/> 個別票対象事業所独自		削減率 %	
排出の抑制に係る目標の設定の考え方	事業者の目標を基に、3年間でエネルギー使用量を3%削減すると想定して試算したCO2排出量				

※ 基準年度におけるエネルギーの種類ごとの二酸化炭素排出係数（電気事業者から供給された電気の排出係数は基礎排出係数）を使用すること。

## 地球温暖化対策計画書

### 1 事業所等の概要

事業所等の名称	栄第二水再生センター					
事業所等の所在地	神奈川県横浜市栄区長沼町82					
延床面積	37,720	㎡	原油換算エネルギー使用量	5,193	kl	事業所等の区分
エネルギー管理権限	全て有り		所有形態	所有（オーナー）		上水道・下水道施設

以下は市内全事業所が1事業所のみの場合、省略可能です。

### 2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量（基礎）※	削減率	原単位		
基準年度 （2018年度）	8,283	t-CO <sub>2</sub>	基準原単位	165.00	t-CO <sub>2</sub> /百万m <sup>3</sup>
目標年度 （2021年度）	8,037	t-CO <sub>2</sub>	3.0 %	目標原単位	160.05 t-CO <sub>2</sub> /百万m <sup>3</sup>
			削減率	3.0 %	
排出の抑制に係る 目標の設定の考え方	<input type="radio"/> 総括票に同じ <input checked="" type="radio"/> 個別票対象事業所独自		<input type="checkbox"/>		
	目標排出量、原単位とも対前年度比エネルギー消費量を年平均1%削減として算出。				

※ 基準年度におけるエネルギーの種類ごとの二酸化炭素排出係数（電気事業者から供給された電気の排出係数は基礎排出係数）を使用すること。

## 地球温暖化対策計画書

### 1 事業所等の概要

事業所等の名称	北部第一水再生センター					
事業所等の所在地	神奈川県横浜市鶴見区元宮二丁目6-1					
延床面積	46,384	m <sup>2</sup>	原油換算エネルギー使用量	3,458	kl	事業所等の区分 上水道・下水道施設
エネルギー管理権限	全て有り		所有形態	所有（オーナー）		

以下は市内全事業所が1事業所のみの場合、省略可能です。

### 2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量（基礎）※	削減率	原単位		
基準年度 （2018年度）	6,815	t-CO <sub>2</sub>	基準原単位	201.86	t-CO <sub>2</sub> /百万m <sup>3</sup>
目標年度 （2021年度）	6,747	t-CO <sub>2</sub>	目標原単位	199.84	t-CO <sub>2</sub> /百万m <sup>3</sup>
		1.0 %	削減率 1.0 %		
	<input type="radio"/> 総括票に同じ <input checked="" type="radio"/> 個別票対象事業所独自				
排出の抑制に係る目標の設定の考え方	電力及び燃料の使用量は降水量等によって影響を受けるため、目標排出量は2018年度の数値に対して1%としました。				

※ 基準年度におけるエネルギーの種類ごとの二酸化炭素排出係数（電気事業者から供給された電気の排出係数は基礎排出係数）を使用すること。

## 地球温暖化対策計画書

### 1 事業所等の概要

事業所等の名称	南部水再生センター					
事業所等の所在地	神奈川県横浜市磯子区新磯子町39					
延床面積	11,892	m <sup>2</sup>	原油換算エネルギー使用量	2,568	kl	事業所等の区分 上水道・下水道施設
エネルギー管理権限	全て有り		所有形態	所有（オーナー）		

以下は市内全事業所が1事業所の場合、省略可能です。

### 2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量（基礎）※		削減率	原単位	
基準年度 （2018年度）	4,087	t-CO <sub>2</sub>		基準原単位	t-CO <sub>2</sub> /
目標年度 （2021年度）	3,966	t-CO <sub>2</sub>	3.0 %	目標原単位	t-CO <sub>2</sub> /
	<input type="radio"/> 総括票に同じ <input checked="" type="radio"/> 個別票対象事業所独自				
排出の抑制に係る目標の設定の考え方	プラントにおける電力使用量の多い設備（汚水ポンプ、送風機）の運転制御を常に見直し、基準年度に対し排出量の3%削減を目指す。				

※ 基準年度におけるエネルギーの種類ごとの二酸化炭素排出係数（電気事業者から供給された電気の排出係数は基礎排出係数）を使用すること。

地球温暖化対策計画書

1 事業所等の概要

事業所等の名称	中部水再生センター						
事業所等の所在地	神奈川県横浜市中区本牧十二天1-1						
延床面積	46,603	m <sup>2</sup>	原油換算エネルギー使用量	2,289	kl	事業所等の区分	上水道・下水道施設
エネルギー管理権限	全て有り		所有形態	所有（オーナー）			

以下は市内全事業所が1事業所の場合、省略可能です。

2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量（基礎）※	削減率	原単位		
基準年度 （2018年度）	3,689	t-CO <sub>2</sub>	基準原単位	162.97	t-CO <sub>2</sub> /百万m <sup>3</sup>
目標年度 （2021年度）	3,689	t-CO <sub>2</sub>	目標原単位	161.34	t-CO <sub>2</sub> /百万m <sup>3</sup>
		0.0 %	削減率 1.0 %		
	<input type="radio"/> 総括票に同じ <input checked="" type="radio"/> 個別票対象事業所独自				
排出の抑制に係る目標の設定の考え方	2018年度は降雨量が少なく、エネルギー消費量が極端に少なかったため、目標排出量は横這いとした。 原単位は降雨量の増加により改善できる可能性があるため基準年度比1%削減となるように設定した。				

※ 基準年度におけるエネルギーの種類ごとの二酸化炭素排出係数（電気事業者から供給された電気の排出係数は基礎排出係数）を使用すること。

地球温暖化対策計画書

1 事業所等の概要

事業所等の名称	西部水再生センター					
事業所等の所在地	神奈川県横浜市戸塚区東俣野町231					
延床面積	27,415	m <sup>2</sup>	原油換算エネルギー使用量	2,196	kl	事業所等の区分 上水道・下水道施設
エネルギー管理権限	全て有り		所有形態	所有（オーナー）		

以下は市内全事業所が1事業所の場合、省略可能です。

2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量（基礎）※		削減率	原単位		
基準年度 （2018年度）	3,524	t-CO <sub>2</sub>		基準原単位	155.66	t-CO <sub>2</sub> /百万m <sup>3</sup>
目標年度 （2021年度）	3,524	t-CO <sub>2</sub>	0.0 %	目標原単位	155.66	t-CO <sub>2</sub> /百万m <sup>3</sup>
				削減率 0.0 %		
	<input type="radio"/> 総括票に同じ <input checked="" type="radio"/> 個別票対象事業所独自					
排出の抑制に係る目標の設定の考え方	目標排出量は、降雨等気象条件の影響を受けるため基準値と同水準としました。 目標原単位は、高級処理水量が2012年度からプラント容量に見合う排水地域見直しのため、大幅に変化しているのもまだ予測がつきにくく、やはり2018年度基準値と同水準としました。					

※ 基準年度におけるエネルギーの種類ごとの二酸化炭素排出係数（電気事業者から供給された電気の排出係数は基礎排出係数）を使用すること。

地球温暖化対策計画書

1 事業所等の概要

事業所等の名称		保土ヶ谷工場					
事業所等の所在地		神奈川県横浜市保土ヶ谷区狩場町355					
延床面積	24,370	m <sup>2</sup>	原油換算エネルギー使用量	2,194	kl	事業所等の区分	廃棄物処理施設
エネルギー管理権限	全て有り		所有形態	所有（オーナー）			

以下は市内全事業所が1事業所の場合、省略可能です。

2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量（基礎）※		削減率	原単位		
基準年度 （2018年度）	5,053	t-CO <sub>2</sub>		基準原単位	175.01	t-CO <sub>2</sub> /千m <sup>2</sup>
目標年度 （2021年度）	4,901	t-CO <sub>2</sub>	3.0 %	目標原単位	169.76	t-CO <sub>2</sub> /千m <sup>2</sup>
	<input type="radio"/> 総括票に同じ <input checked="" type="radio"/> 個別票対象事業所独自					
排出の抑制に係る目標の設定の考え方	2021年度の削減目標としては、エネルギーの使用の合理化等に関する法律（省エネ法）における事業者の目標に基づき、ごみの削減等に努めることで、年間1%ずつ削減していき、今後3年間で3%の削減を目標とする。					

※ 基準年度におけるエネルギーの種類ごとの二酸化炭素排出係数（電気事業者から供給された電気の排出係数は基礎排出係数）を使用すること。

## 地球温暖化対策計画書

### 1 事業所等の概要

事業所等の名称	日産スタジアム						
事業所等の所在地	神奈川県横浜市港北区小机町3300						
延床面積	172,758	m <sup>2</sup>	原油換算エネルギー使用量	2,099	k l	事業所等の区分	その他
エネルギー管理権限	全て有り		所有形態	所有（オーナー）			

以下は市内全事業所が1事業所の場合、省略可能です。

### 2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量（基礎）※	削減率	原単位		
基準年度 （2018年度）	4,230	t-CO <sub>2</sub>	基準原単位	9.07	t-CO <sub>2</sub> /日
目標年度 （2021年度）	4,105	t-CO <sub>2</sub>	目標原単位	8.80	t-CO <sub>2</sub> /日
		3.0 %	削減率 3.0 %		
	<input type="radio"/> 総括票に同じ <input checked="" type="radio"/> 個別票対象事業所独自				
排出の抑制に係る目標の設定の考え方	イベントスケジュールの過密化が進み、CO2総量としては増加傾向にあるが、主要設備のLED化等の省エネ化をすすめ、原単位での目標を達成するよう設定した。				

※ 基準年度におけるエネルギーの種類ごとの二酸化炭素排出係数（電気事業者から供給された電気の排出係数は基礎排出係数）を使用すること。



## 地球温暖化対策計画書

### 1 事業所等の概要

事業所等の名称	横浜国際プール						
事業所等の所在地	神奈川県横浜市都筑区北山田七丁目3-1						
延床面積	35,877	m <sup>2</sup>	原油換算エネルギー使用量	1,914	kl	事業所等の区分	教育施設
エネルギー管理権限	全て有り		所有形態	所有（オーナー）			

以下は市内全事業所が1事業所の場合、省略可能です。

### 2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量（基礎）※		削減率	原単位		
基準年度 （2018年度）	3,647	t-CO <sub>2</sub>		基準原単位	101.66	t-CO <sub>2</sub> /千m <sup>2</sup>
目標年度 （2021年度）	3,538	t-CO <sub>2</sub>	3.0 %	目標原単位	98.61	t-CO <sub>2</sub> /千m <sup>2</sup>
	<input type="radio"/> 総括票に同じ <input checked="" type="radio"/> 個別票対象事業所独自					
排出の抑制に係る目標の設定の考え方	施設で開催する大会等の運営内容の充実や、気候の変化などにより、エネルギー使用量の増加が見込まれるが、照明点灯時間や空調運転時間の調整などに取り組む。 「横浜市地球温暖化対策実行計画（市役所編）」の削減目標である「対前年度比エネルギー消費量を年平均1%以上削減すること」を踏まえ、基準年度より省エネルギー化を毎年1%ずつ削減し、計3%の削減を目標値として設定した。					

※ 基準年度におけるエネルギーの種類ごとの二酸化炭素排出係数（電気事業者から供給された電気の排出係数は基礎排出係数）を使用すること。

地球温暖化対策計画書

1 事業所等の概要

事業所等の名称	栄第一水再生センター						
事業所等の所在地	神奈川県横浜市栄区小菅ヶ谷二丁目5-1						
延床面積	26,947	m <sup>2</sup>	原油換算エネルギー使用量	1,909	kl	事業所等の区分	上水道・下水道施設
エネルギー管理権限	全て有り		所有形態	所有（オーナー）			

以下は市内全事業所が1事業所の場合、省略可能です。

2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量（基礎）※		削減率	原単位		
基準年度 （2018年度）	3,043	t-CO <sub>2</sub>		基準原単位	218.91	t-CO <sub>2</sub> /百万m <sup>3</sup>
目標年度 （2021年度）	2,952	t-CO <sub>2</sub>	3.0 %	目標原単位	212.34	t-CO <sub>2</sub> /百万m <sup>3</sup>
	<input type="radio"/> 総括票に同じ <input checked="" type="radio"/> 個別票対象事業所独自					
排出の抑制に係る目標の設定の考え方	目標排出量、原単位とも対前年度比エネルギー消費量を年平均1%削減として算出。					

※ 基準年度におけるエネルギーの種類ごとの二酸化炭素排出係数（電気事業者から供給された電気の排出係数は基礎排出係数）を使用すること。

地球温暖化対策計画書

1 事業所等の概要

事業所等の名称	南部汚泥資源化センター						
事業所等の所在地	神奈川県横浜市金沢区幸浦一丁目9						
延床面積	46,496	m <sup>2</sup>	原油換算エネルギー使用量	1,603	kl	事業所等の区分	上水道・下水道施設
エネルギー管理権限	全て有り		所有形態	所有（オーナー）			

以下は市内全事業所が1事業所の場合、省略可能です。

2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量（基礎）※		削減率	原単位		
基準年度 （2018年度）	2,991	t-CO <sub>2</sub>		基準原単位	134.53	t-CO <sub>2</sub> /千DS t
目標年度 （2021年度）	2,902	t-CO <sub>2</sub>	3.0 %	目標原単位	130.55	t-CO <sub>2</sub> /千DS t
	<input type="radio"/> 総括票に同じ <input checked="" type="radio"/> 個別票対象事業所独自					
排出の抑制に係る目標の設定の考え方	温室効果ガス排出量を抑制するため、エネルギー使用量の毎年度1%削減を目標としている。					

※ 基準年度におけるエネルギーの種類ごとの二酸化炭素排出係数（電気事業者から供給された電気の排出係数は基礎排出係数）を使用すること。

## 地球温暖化対策計画書

### 1 事業所等の概要

事業所等の名称	北部斎場						
事業所等の所在地	神奈川県横浜市緑区長津田町5125-1						
延床面積	20,015	m <sup>2</sup>	原油換算エネルギー使用量	1,537	kl	事業所等の区分	その他
エネルギー管理権限	全て有り		所有形態	所有（オーナー）			

以下は市内全事業所が1事業所の場合、省略可能です。

### 2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量（基礎）※		削減率	原単位		
基準年度 （2018年度）	2,717	t-CO <sub>2</sub>		基準原単位	265.54	t-CO <sub>2</sub> /千件
目標年度 （2021年度）	2,637	t-CO <sub>2</sub>	3.0 %	目標原単位	257.50	t-CO <sub>2</sub> /千件
	<input type="radio"/> 総括票に同じ <input checked="" type="radio"/> 個別票対象事業所独自					
排出の抑制に係る目標の設定の考え方	温室効果ガス排出の主要因である火葬業務において、今後も火葬件数の増加が見込まれています。設備の適切な運用、メンテナンスを実施することで、温室効果ガス排出の抑制に努めます。					

※ 基準年度におけるエネルギーの種類ごとの二酸化炭素排出係数（電気事業者から供給された電気の排出係数は基礎排出係数）を使用すること。

## 地球温暖化対策計画書

### 1 事業所等の概要

事業所等の名称	横浜美術館						
事業所等の所在地	神奈川県横浜市西区みなとみらい三丁目4-1						
延床面積	26,829	m <sup>2</sup>	原油換算エネルギー使用量	1,416	k l	事業所等の区	文化施設
エネルギー管理権限	一部有り		所有形態	所有（オーナー）			

以下は市内全事業所が1事業所の場合、省略可能です。

### 2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量（基礎）※		削減率	原単位		
基準年度 （2018年度）	2,633	t-CO <sub>2</sub>		基準原単位	98.25	t-CO <sub>2</sub> /千m <sup>2</sup>
目標年度 （2021年度）	2,555	t-CO <sub>2</sub>	3.0 %	目標原単位	98.25	t-CO <sub>2</sub> /千m <sup>2</sup>
	<input type="radio"/> 総括票に同じ <input checked="" type="radio"/> 個別票対象事業所独自					
排出の抑制に係る目標の設定の考え方	主な部分は美術作品の保護、展覧会開催に係る空調や照明のためのエネルギー使用となり、削減が困難な面があり、近年の猛暑等気候変動の影響で使用量が増えています。事務室等で削減できる余地がある部分のこまめな節電により排出の抑制を行い、同水準の推移を目指します。 また2021年度から予定している、大規模改修において更新する設備機器について、より抑制効果の高い機器の選定を建築局と相談しながら進めていきます。					

※ 基準年度におけるエネルギーの種類ごとの二酸化炭素排出係数（電気事業者から供給された電気の排出係数は基礎排出係数）を使用すること。

地球温暖化対策計画書

1 事業所等の概要

事業所等の名称	久保山斎場						
事業所等の所在地	神奈川県横浜市西区元久保町3-1						
延床面積	7,921	m <sup>2</sup>	原油換算エネルギー使用量	1,352	k l	事業所等の区分	その他
エネルギー管理権	全て有り		所有形態	所有（オーナー）			

以下は市内全事業所が1事業所の場合、省略可能です。

2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量（基礎）※	削減率	原単位		
基準年度 （2018年度）	2,558	t-CO <sub>2</sub>	基準原単位	278.07	t-CO <sub>2</sub> /千件
目標年度 （2021年度）	2,500	t-CO <sub>2</sub>	目標原単位	277.00	t-CO <sub>2</sub> /千件
		2.3 %		削減率	0.4 %
	<input type="radio"/> 総括票に同じ <input checked="" type="radio"/> 個別票対象事業所独自				
排出の抑制に係る目標の設定の考え方	久保山斎場における温室効果ガスの排出は、その大部分が主管業務である火葬業務によって生じるものであり、火葬件数によって大きく影響を受ける。 近年は火葬需要が高まっており、今後も火葬件数の増加が見込まれる。 以上のことから、通常の運用を続けた場合、温室効果ガスの排出量の増加は避けられないと考えられるため、設備の適切な運用、メンテナンスを実施し、排出量の抑制に努める。				

※ 基準年度におけるエネルギーの種類ごとの二酸化炭素排出係数（電気事業者から供給された電気の排出係数は基礎排出係数）を使用すること。

## 地球温暖化対策計画書

### 1 事業所等の概要

事業所等の名称	新羽ポンプ場						
事業所等の所在地	神奈川県横浜市港北区新羽町745						
延床面積	11,361	m <sup>2</sup>	原油換算エネルギー使用量	1,333	kl	事業所等の区分	上水道・下水道施設
エネルギー管理権限	全て有り		所有形態	所有（オーナー）			

以下は市内全事業所が1事業所の場合、省略可能です。

### 2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量（基礎）※		削減率	原単位		
基準年度 （2018年度）	2,614	t-CO <sub>2</sub>		基準原単位	62.39	t-CO <sub>2</sub> /百万m <sup>3</sup>
目標年度 （2021年度）	2,588	t-CO <sub>2</sub>	1.0 %	目標原単位	62.39	t-CO <sub>2</sub> /百万m <sup>3</sup>
				削減率 0.0 %		
	<input type="radio"/> 総括票に同じ <input checked="" type="radio"/> 個別票対象事業所独自					
排出の抑制に係る目標の設定の考え方	ファンや照明設備の節電運転等を実施。 降雨等気象条件を考慮し、基準値より1.0%削減とした。					

※ 基準年度におけるエネルギーの種類ごとの二酸化炭素排出係数（電気事業者から供給された電気の排出係数は基礎排出係数）を使用すること。

## 地球温暖化対策計画書

### 1 事業所等の概要

事業所等の名称	横浜動物の森公園						
事業所等の所在地	神奈川県横浜市旭区上白根町1145-3						
延床面積	46,066	m <sup>2</sup>	原油換算エネルギー使用量	1,206	kl	事業所等の区分	教育施設
エネルギー管理権	全て有り		所有形態	所有（オーナー）			

以下は市内全事業所が1事業所の場合、省略可能です。

### 2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量（基礎）※		削減率	原単位		
基準年度 （2018年度）	2,374	t-CO <sub>2</sub>		基準原単位	t-CO <sub>2</sub> /	
目標年度 （2021年度）	2,304	t-CO <sub>2</sub>	2.9 %	目標原単位	t-CO <sub>2</sub> /	
	<input type="radio"/> 総括票に同じ	<input checked="" type="radio"/> 個別票対象事業所独自				
排出の抑制に係る目標の設定の考え方	<p>当公園内のよこはま動物園は、運営するに当たり多種設備が24時間稼働しています。当園の電気設備は長年の使用により設備の更新時期に来ており、老朽化による効率の低下とともに、故障の発生が顕在化しています。これらの機器の更新時において、全ての設備で省エネ型設備を導入し省エネを推進させていきます。</p> <p>計画の中には管理用道路照明のLED交換工事（照明器具60灯のLED化）などが含まれています。目標排出量については、これらの計画を踏まえ、目標を設定しました。設備改修については、直近ではアマゾンセンター、オージーヒルレストランの空調設備改修を実施し空調機器の効率化をはかる工事を実施しています。</p>					

※ 基準年度におけるエネルギーの種類ごとの二酸化炭素排出係数（電気事業者から供給された電気の排出係数は基礎排出係数）を使用すること。



## 地球温暖化対策計画書

### 1 事業所等の概要

事業所等の名称	出田町ふ頭変電所						
事業所等の所在地	神奈川県横浜市神奈川区出田町						
延床面積	40	m <sup>2</sup>	原油換算エネルギー使用量	1,165	kl	事業所等の区分	その他
エネルギー管理権限	一部有り		所有形態	所有（オーナー）			

以下は市内全事業所が1事業所のみの場合、省略可能です。

### 2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量（基礎）※	削減率	原単位		
基準年度 （2018年度）	2,152	t-CO <sub>2</sub>	基準原単位	5,895.48	t-CO <sub>2</sub> /千日
目標年度 （2021年度）	2,195	t-CO <sub>2</sub>	目標原単位	6,013.38	t-CO <sub>2</sub> /千日
		▲ 2.0 %	削減率 ▲ 2.0 %		
	<input type="radio"/> 総括票に同じ <input checked="" type="radio"/> 個別票対象事業所独自				
排出の抑制に係る目標の設定の考え方	本変電所は出田町ふ頭内の港湾局ユーザーである各店社が専ら使用している諸施設に需要電気を供給しているもので、港湾局がその使用を直接抑制したりコントロールはできない運用形態となっている。またふ頭内再編事業で青果加工用新工場を現在建設中でありこれが本年度より稼働開始すると電気使用量等の削減は困難と見込まれる。				

※ 基準年度におけるエネルギーの種類ごとの二酸化炭素排出係数（電気事業者から供給された電気の排出係数は基礎排出係数）を使用すること。

## 地球温暖化対策計画書

### 1 事業所等の概要

事業所等の名称	鶴見工場						
事業所等の所在地	神奈川県横浜市鶴見区末広町1-15						
延床面積	44,546	m <sup>2</sup>	原油換算エネルギー使用量	1,109	kl	事業所等の区	廃棄物処理施設
エネルギー管理権	全て有り		所有形態	所有（オーナー）			

以下は市内全事業所が1事業所の場合、省略可能です。

### 2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量（基礎）※	削減率	原単位		
基準年度 （2018年度）	1,826	t-CO <sub>2</sub>	基準原単位	37.27	t-CO <sub>2</sub> /日
目標年度 （2021年度）	1,772	t-CO <sub>2</sub>	目標原単位	36.15	t-CO <sub>2</sub> /日
		3.0 %	削減率 3.0 %		
	<input type="radio"/> 総括票に同じ <input checked="" type="radio"/> 個別票対象事業所独自				
排出の抑制に係る目標の設定の考え方	全庁的なエネルギー消費量の削減目標である原則前年度比1%削減に基づき、温室効果ガスの排出の抑制を、3年間で3%削減することを目標とします。				

※ 基準年度におけるエネルギーの種類ごとの二酸化炭素排出係数（電気事業者から供給された電気の排出係数は基礎排出係数）を使用すること。

地球温暖化対策計画書

1 事業所等の概要

事業所等の名称	南部斎場						
事業所等の所在地	神奈川県横浜市金沢区みず木町1						
延床面積	5,800	m <sup>2</sup>	原油換算エネルギー使用量	1,042	k l	事業所等の区分	その他
エネルギー管理権限	全て有り		所有形態	所有（オーナー）			

以下は市内全事業所が1事業所の場合、省略可能です。

2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量（基礎）※	削減率	原単位		
基準年度 （2018年度）	1,994	t-CO <sub>2</sub>	基準原単位	301.78	t-CO <sub>2</sub> /千件
目標年度 （2021年度）	1,934	t-CO <sub>2</sub>	目標原単位	292.73	t-CO <sub>2</sub> /千件
		3.0 %	削減率 3.0 %		
	<input type="radio"/> 総括票に同じ <input checked="" type="radio"/> 個別票対象事業所独自				
排出の抑制に係る目標の設定の考え方	温室効果ガス排出の主要因である火葬業務において、今後も火葬件数の増加が見込まれています。火葬設備等の適切な運用、適切なメンテナンスを実施していくことで、温室効果ガス排出の抑制に努めます。				

※ 基準年度におけるエネルギーの種類ごとの二酸化炭素排出係数（電気事業者から供給された電気の排出係数は基礎排出係数）を使用すること。

## 地球温暖化対策計画書

### 1 事業所等の概要

事業所等の名称	クイーンズスクエア横浜 専有クイーンモール等						
事業所等の所在地	神奈川県横浜市西区みなとみらい二丁目3						
延床面積	19,993	m <sup>2</sup>	原油換算エネルギー使用量	919	kl	事業所等の区分	商業施設
エネルギー管理権限	一部有り		所有形態	所有（オーナー）			

以下は市内全事業所が1事業所の場合、省略可能です。

### 2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量（基礎）※		削減率	原単位		
基準年度 （2018年度）	1,626	t-CO <sub>2</sub>		基準原単位	t-CO <sub>2</sub> /	
目標年度 （2021年度）	1,583	t-CO <sub>2</sub>	2.6 %	目標原単位	t-CO <sub>2</sub> /	
	<input type="radio"/> 総括票に同じ	<input checked="" type="radio"/> 個別票対象事業所独自				
排出の抑制に係る目標の設定の考え方	空調について、季節や時間帯によって細やかに室温調整を行い、温室効果ガスの削減に努める。					

※ 基準年度におけるエネルギーの種類ごとの二酸化炭素排出係数（電気事業者から供給された電気の排出係数は基礎排出係数）を使用すること。

## 地球温暖化対策計画書

### 1 事業所等の概要

事業所等の名称		磯子中継ポンプ場					
事業所等の所在地		神奈川県横浜市磯子区磯子二丁目29-19					
延床面積	8,226	m <sup>2</sup>	原油換算エネルギー使用量	905	kl	事業所等の区分	上水道・下水道施設
エネルギー管理権限	全て有り		所有形態	所有（オーナー）		/	

以下は市内全事業所が1事業所の場合、省略可能です。

### 2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量（基礎）※	削減率	原単位			
基準年度 （2018年度）	1,749	t-CO <sub>2</sub>	/	基準原単位	t-CO <sub>2</sub> /	
目標年度 （2021年度）	1,697	t-CO <sub>2</sub>	3.0 %	目標原単位	t-CO <sub>2</sub> /	
	<input type="radio"/> 総括票に同じ <input checked="" type="radio"/> 個別票対象事業所独自		/			
排出の抑制に係る目標の設定の考え方	プラントにおける電力使用量の多い設備（汚水ポンプ）の運転制御を常に見直し、基準年度に対し排出量の3[%]削減を目指す。					

※ 基準年度におけるエネルギーの種類ごとの二酸化炭素排出係数（電気事業者から供給された電気の排出係数は基礎排出係数）を使用すること。

## 地球温暖化対策計画書

### 1 事業所等の概要

事業所等の名称	大さん橋国際客船ターミナル						
事業所等の所在地	神奈川県横浜市中区海岸通り1-1						
延床面積	34,732	㎡	原油換算エネルギー使用量	824	kl	事業所等の区分	その他
エネルギー管理権限	全て有り		所有形態	所有（オーナー）		/	

以下は市内全事業所が1事業所の場合、省略可能です。

### 2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量（基礎）※	削減率	原単位			
基準年度 （2018年度）	1,532	t-CO <sub>2</sub>	/	基準原単位	t-CO <sub>2</sub> /	
目標年度 （2021年度）	1,486	t-CO <sub>2</sub>	3.0 %	目標原単位	t-CO <sub>2</sub> /	
	<input type="radio"/> 総括票に同じ <input checked="" type="radio"/> 個別票対象事業所独自		/			
排出の抑制に係る目標の設定の考え方	省エネ法における事業者の目標（年平均1%以上のエネルギー消費原単位等の低減）に即し、これまで同様、高効率照明（LED）への切り替え、不使用エリアの照明を消すなどの対策の徹底の効果を勘案して目標を設定。					

※ 基準年度におけるエネルギーの種類ごとの二酸化炭素排出係数（電気事業者から供給された電気の排出係数は基礎排出係数）を使用すること。

## 地球温暖化対策計画書

### 1 事業所等の概要

事業所等の名称	総合保健医療センター						
事業所等の所在地	神奈川県横浜市港北区鳥山町1735						
延床面積	14,025	m <sup>2</sup>	原油換算エネルギー使用量	806	kl	事業所等の区	医療施設
エネルギー管理権限	全て有り		所有形態	所有（オーナー）			

以下は市内全事業所が1事業所の場合、省略可能です。

### 2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量（基礎）※		削減率	原単位		
基準年度 （2018年度）	1,180	t-CO <sub>2</sub>		基準原単位	84.30	t-CO <sub>2</sub> /千m <sup>2</sup>
目標年度 （2021年度）	1,121	t-CO <sub>2</sub>	5.0 %	目標原単位	80.08	t-CO <sub>2</sub> /千m <sup>2</sup>
	削減率 5.0 %					
	<input type="radio"/> 総括票に同じ <input checked="" type="radio"/> 個別票対象事業所独自					
排出の抑制に係る目標の設定の考え方	1 高効率機器の使用 設備の新設・更新時は高効率機器を使用する（変圧器・ボイラ・空調機等） 2 高効率運転方式の採用 （1）ポンプ・ファンの駆動について、流量制御時は回転数制御を採用する。 （2）ヒートポンプ・排熱回収・蓄熱システムの採用に努め、建屋断熱化・日光遮蔽等の省エネ対策を検討する。 （3）事務用機器のグリーン購入 →以上の取組で年1～2%、3年で5%削減を目標とする。					

※ 基準年度におけるエネルギーの種類ごとの二酸化炭素排出係数（電気事業者から供給された電気の排出係数は基礎排出係数）を使用すること。

## 地球温暖化対策計画書

### 1 事業所等の概要

事業所等の名称	横浜みなとみらいホール						
事業所等の所在地	神奈川県横浜市西区みなとみらい二丁目3-6						
延床面積	18,689	m <sup>2</sup>	原油換算エネルギー使用量	805	kl	事業所等の区分	文化施設
エネルギー管理権限	全て有り		所有形態	所有（オーナー）			

以下は市内全事業所が1事業所の場合、省略可能です。

### 2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量（基礎）※		削減率	原単位		
基準年度 （2018年度）	1,420	t-CO <sub>2</sub>		基準原単位	t-CO <sub>2</sub> /	
目標年度 （2021年度）	1,378	t-CO <sub>2</sub>	3.0 %	目標原単位	t-CO <sub>2</sub> /	
	<input type="radio"/> 総括票に同じ	<input checked="" type="radio"/> 個別票対象事業所独自				
排出の抑制に係る目標の設定の考え方	<p>照明や空調の稼働時間を精査しこまめな節電に努める他、今後は、照明機器のLED化や、設備更新時期には省エネ効果の高い機器の導入など、目標達成に向けた調整に取り組めます。</p>					

※ 基準年度におけるエネルギーの種類ごとの二酸化炭素排出係数（電気事業者から供給された電気の排出係数は基礎排出係数）を使用すること。



## 地球温暖化対策計画書

### 1 事業所等の概要

事業所等の名称	障害者スポーツ文化センター横浜ラポール						
事業所等の所在地	神奈川県横浜市港北区鳥山町1752						
延床面積	14,421	m <sup>2</sup>	原油換算エネルギー使用量	800	kl	事業所等の区分	その他
エネルギー管理権限	全て有り		所有形態	所有（オーナー）			

以下は市内全事業所が1事業所の場合、省略可能です。

### 2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量（基礎）※		削減率	原単位		
基準年度 （2018年度）	1,491	t-CO <sub>2</sub>		基準原単位	t-CO <sub>2</sub> /	
目標年度 （2021年度）	1,447	t-CO <sub>2</sub>	3.0 %	目標原単位	t-CO <sub>2</sub> /	削減率 %
排出の抑制に係る 目標の設定の考え方	<input type="radio"/> 総括票に同じ <input checked="" type="radio"/> 個別票対象事業所独自					
	照明の間引き及び空調温度の適正な管理を引き続き実施する。また、照明の一部をLEDへの変更を行い、エネルギー使用量の削減に努める。目標とする削減率については3%とした。					

※ 基準年度におけるエネルギーの種類ごとの二酸化炭素排出係数（電気事業者から供給された電気の排出係数は基礎排出係数）を使用すること。

## 地球温暖化対策計画書

### 1 事業所等の概要

事業所等の名称	総合リハビリテーションセンター						
事業所等の所在地	神奈川県横浜市港北区鳥山町1770						
延床面積	12,523	m <sup>2</sup>	原油換算エネルギー使用量	783	kl	事業所等の区分	その他
エネルギー管理権限	全て有り		所有形態	所有（オーナー）			

以下は市内全事業所が1事業所のみの場合、省略可能です。

### 2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量（基礎）※		削減率	原単位		
基準年度 （2018年度）	1,469	t-CO <sub>2</sub>		基準原単位	t-CO <sub>2</sub> /	
目標年度 （2021年度）	1,425	t-CO <sub>2</sub>	3.0 %	目標原単位	t-CO <sub>2</sub> /	
	<input type="radio"/> 総括票に同じ	<input checked="" type="radio"/> 個別票対象事業所独自				
排出の抑制に係る目標の設定の考え方	医療施設として空調や電気の使用制限が困難なスペースもありますが、事務スペースについては電気の間引きや積極的な空調の制限を各職員に呼びかけるなど、基準排出量比3%減を目標とし、排出量の抑制に努めます。					

※ 基準年度におけるエネルギーの種類ごとの二酸化炭素排出係数（電気事業者から供給された電気の排出係数は基礎排出係数）を使用すること。

## 地球温暖化対策計画書

### 1 事業所等の概要

事業所等の名称	市役所本庁舎						
事業所等の所在地	神奈川県横浜市中区港町一丁目1						
延床面積	28,718	m <sup>2</sup>	原油換算エネルギー使用量	711	kl	事業所等の区	事務所
エネルギー管理権	全て有り		所有形態	所有（オーナー）			

以下は市内全事業所が1事業所の場合、省略可能です。

### 2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量（基礎）※		削減率	原単位	
基準年度 （2018年度）	1,375	t-CO <sub>2</sub>		基準原単位	t-CO <sub>2</sub> /
目標年度 （2021年度）	1,333	t-CO <sub>2</sub>	3.0 %	目標原単位	t-CO <sub>2</sub> /
	<input type="radio"/> 総括票に同じ <input checked="" type="radio"/> 個別票対象事業所独自				
排出の抑制に係る目標の設定の考え方	空調の温度設定、電気機器の待機電力、及び照明の点灯時間等に留意することにより、対前年度比エネルギー消費量を平均1%以上削減することを目標とする。				

※ 基準年度におけるエネルギーの種類ごとの二酸化炭素排出係数（電気事業者から供給された電気の排出係数は基礎排出係数）を使用すること。

地球温暖化対策計画書

1 事業所等の概要

事業所等の名称	戸塚斎場						
事業所等の所在地	神奈川県横浜市戸塚区鳥が丘10-5						
延床面積	4,981	m <sup>2</sup>	原油換算エネルギー使用量	663	kl	事業所等の区分	その他
エネルギー管理権限	全て有り		所有形態	所有（オーナー）			

以下は市内全事業所が1事業所の場合、省略可能です。

2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量（基礎）※	削減率	原単位		
基準年度 （2018年度）	1,452	t-CO <sub>2</sub>	基準原単位	307.96	t-CO <sub>2</sub> /千件
目標年度 （2021年度）	1,409	t-CO <sub>2</sub>	目標原単位	298.83	t-CO <sub>2</sub> /千件
		3.0 %	削減率 3.0 %		
排出の抑制に係る目標の設定の考え方	<input type="radio"/> 総括票に同じ <input checked="" type="radio"/> 個別票対象事業所独自				
	設備の適切な運用、メンテナンスを実施し、温室効果ガスの排出の削減に努める。				

※ 基準年度におけるエネルギーの種類ごとの二酸化炭素排出係数（電気事業者から供給された電気の排出係数は基礎排出係数）を使用すること。

## 地球温暖化対策計画書

### 1 事業所等の概要

事業所等の名称	北部第二水再生センター						
事業所等の所在地	神奈川県横浜市鶴見区末広町一丁目6-8						
延床面積	57,940	m <sup>2</sup>	原油換算エネルギー使用量	583	kl	事業所等の区分	上水道・下水道施設
エネルギー管理権限	全て有り		所有形態	所有（オーナー）			

以下は市内全事業所が1事業所の場合、省略可能です。

### 2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量（基礎）※		削減率	原単位		
基準年度 （2018年度）	1,034	t-CO <sub>2</sub>		基準原単位	22.88	t-CO <sub>2</sub> /百万m <sup>3</sup>
目標年度 （2021年度）	1,051	t-CO <sub>2</sub>	▲ 1.7 %	目標原単位	22.88	t-CO <sub>2</sub> /百万m <sup>3</sup>
				削減率 0.0 %		
	<input type="radio"/> 総括票に同じ <input checked="" type="radio"/> 個別票対象事業所独自					
排出の抑制に係る目標の設定の考え方	過年度までの排出量や、当該施設に対して中期的に計画される設備システムの更新・運用方法等から予想される、目標年度までの省エネルギー化や再エネルギーの導入など、温室効果ガスの排出の抑制に係る事項の状況から、目標を設定する。具体的には、目標排出量は、排出量が照明のLED化により微減するが、第8系列2/2反応タンクの稼働により増、結果増となるため、削減率を-1.7%とする。目標原単位は、水処理施設の稼働の為、近年稼働した施設と原単位に変化がないと予測し、削減率を0%とする。					

※ 基準年度におけるエネルギーの種類ごとの二酸化炭素排出係数（電気事業者から供給された電気の排出係数は基礎排出係数）を使用すること。

## 地球温暖化対策計画書

### 1 事業所等の概要

事業所等の名称	都筑区総合庁舎						
事業所等の所在地	神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎中央32-1						
延床面積	21,317	m <sup>2</sup>	原油換算エネルギー使用量	581	kl	事業所等の区分	事務所
エネルギー管理権限	全て有り		所有形態	所有（オーナー）			

以下は市内全事業所が1事業所の場合、省略可能です。

### 2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量（基礎）※		削減率	原単位		
基準年度 （2018年度）	1,026	t-CO <sub>2</sub>		基準原単位	t-CO <sub>2</sub> /	
目標年度 （2021年度）	996	t-CO <sub>2</sub>	3.0 %	目標原単位	t-CO <sub>2</sub> /	
	<input type="radio"/> 総括票に同じ	<input checked="" type="radio"/> 個別票対象事業所独自				
排出の抑制に係る目標の設定の考え方	<p>冷房・暖房等の空調設備に係るエネルギー消費量が大きな割合を占めているため、空調温度及び照明のこまめな設定により更なる削減を目指します。また、節電の更なる取組として、エレベーターの使用を控え、率先した階段の使用を推進します。</p>					

※ 基準年度におけるエネルギーの種類ごとの二酸化炭素排出係数（電気事業者から供給された電気の排出係数は基礎排出係数）を使用すること。

## 地球温暖化対策計画書

### 1 事業所等の概要

事業所等の名称	スポーツ医科学センター						
事業所等の所在地	神奈川県横浜市港北区小机町3302-5						
延床面積	12,300	m <sup>2</sup>	原油換算エネルギー使用量	532	kl	事業所等の区分	その他
エネルギー管理権限	全て有り		所有形態	所有（オーナー）			

以下は市内全事業所が1事業所の場合、省略可能です。

### 2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量（基礎）※		削減率	原単位		
基準年度 （2018年度）	1,074	t-CO <sub>2</sub>		基準原単位	87.28	t-CO <sub>2</sub> /千m <sup>2</sup>
目標年度 （2021年度）	1,041	t-CO <sub>2</sub>	3.0 %	目標原単位	84.66	t-CO <sub>2</sub> /千m <sup>2</sup>
				削減率 3.0 %		
	<input type="radio"/> 総括票に同じ <input checked="" type="radio"/> 個別票対象事業所独自					
排出の抑制に係る目標の設定の考え方	当センターは日産スタジアムとの複合施設であり、施設全体で温室効果ガス抑制に取り組んでいます。また、ESCO事業の運用にも協力しています。加えてセンター事務室内の節電・室温管理の徹底・グリーン購入の徹底などで年1%の削減を目標としました。					

※ 基準年度におけるエネルギーの種類ごとの二酸化炭素排出係数（電気事業者から供給された電気の排出係数は基礎排出係数）を使用すること。

地球温暖化対策計画書

1 事業所等の概要

事業所等の名称	北綱島中継ポンプ場					
事業所等の所在地	神奈川県横浜市港北区日吉六丁目14-1					
延床面積	7,528	m <sup>2</sup>	原油換算エネルギー使用量	506	kl	事業所等の区分 上水道・下水道施設
エネルギー管理権限	全て有り		所有形態	所有（オーナー）		

以下は市内全事業所が1事業所のみの場合、省略可能です。

2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況

	特定温室効果ガス排出量（基礎）※		削減率	原単位	
基準年度 （2018年度）	995	t-CO <sub>2</sub>		基準原単位	t-CO <sub>2</sub> /
目標年度 （2021年度）	995	t-CO <sub>2</sub>	0.0 %	目標原単位	t-CO <sub>2</sub> /
	<input type="radio"/> 総括票に同じ <input checked="" type="radio"/> 個別票対象事業所独自				
排出の抑制に係る目標の設定の考え方	電力及び燃料の使用量は降水量等によって影響を受けるため、目標排出量は削減率0%と据え置きとした。				

※ 基準年度におけるエネルギーの種類ごとの二酸化炭素排出係数（電気事業者から供給された電気の排出係数は基礎排出係数）を使用すること。